

News Release

Release Identification: LTC3805H-5

2009.03.31

リニアテクノロジー、新製品「LTC3805H/LTC3805H-5」を販売開始

最大接合部温度 150 、広い入力電圧範囲のフライバック・コントローラ

2009 年 3 月 31 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、周波数をプログラム可能な電流モード・フライバック・コントローラ LTC3805/LTC3805-5 の H グレード・バージョン「LTC3805/LTC3805H-5」の販売を開始しました。LTC3805H/LTC3805H-5 はどちらも、熱特性が改善された MSOP-10 パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価はどちらも 185 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細は www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC3805H/LTC3805H-5 は、テレコム、データコム、Power-over-Ethernet (PoE)、車載、一般のハウスキーピング電源 向けに、高効率シングルエンド絶縁および非絶縁フライバック・コンバータを設計するのに必要な、すべての機能を搭載しています。 LTC3805H/LTC3805H-5 は起動電流が 40 µ A と極めて少なく、大きな値の入力抵抗と小さい値のコンデンサを使用できるので、消費電力を低く抑え、迅速な電源起動が可能です。2 つのデバイスの違いは、ターンオン電圧が LTC3805H は 8.4V、LTC3805H-5 がより低電圧の 4.5V である点です。

LTC3805H/LTC3805H-5 は、広い入力電圧範囲のアプリケーションに最適なので、公称入力電圧が 48V (36V ~ 75V) のシステムならびに 24V (18V ~ 36V)のシステムのいずれに対しても 1 つの電源を使用することができます。動作周波数は、1 本の外付け抵抗によって 70kHz ~ 700kHz の範囲で選択可能です。また、ノイズに敏感な要件を満たすために同じ周波数範囲で外部クロックに同期することも可能です。LTC3805H/LTC3805H-5 はスタンバイ時の消費電流がわずか 360 μ A なので、車載アプリケーションに最適です。

H グレード製品は、150 の接合部温度で動作することがテスト保証されています。E グレード・バージョンは 85 の最大動作温度で、I グレード・バージョンは 125 の最大動作温度で規定されています。LTC3805 の H グレード・バージョンは、高い周囲温度に曝される車載および産業用アプリケーションに最適です。

LTC3805H/LTC3805H-5 の主な特長:

- 起動電流: 40 µ A
- プログラム可能なターンオン電圧
- 調整可能なスロープ補償
- プログラム可能なソフトスタート

- 電流モード制御
- プログラム可能な固定周波数動作:70kHz ~700kHz
- 最大 700kHz まで同期可能
- 熱特性が改善された MSOP-10 パッケージ

フォトキャプション: 動作温度 150 のフライバック・コントローラ

Copyright: 2009 Linear Technology

以上